

症例報告5

要旨

ストーマ周囲皮膚の合併症の発生率は高く、ストーマ造設患者の半数以上が生涯のうちにストーマ周囲皮膚の問題を経験しています¹。合併症の種類、原因、それらの治療方法は、それぞれ大きく異なります。医療従事者は、ストーマ周囲皮膚の合併症の管理に多くの時間と労力を費やしています。患者にとって、ストーマ周囲皮膚の痛みは、生活の質に大きな影響を与えかねません。ストーマ周囲皮膚の合併症は、ストーマ造設後の最も一般的な術後合併症です²。この症例報告で、そのような症例の1つをご報告します。

目的

患者に適した面板を選択し、ストーマ周囲に面板が適切に密着することで、ストーマ周囲皮膚の異常を改善させ、健康な状態を維持すること。

患者の概要

患者は、全身性エリテマトーデス(SLE)を有する成人女性です。全身性エリテマトーデスは、身体の免疫系が誤って健康な組織を攻撃してしまう全身性自己免疫疾患です³。

患者は車椅子生活をしているため、アパートの1階に成人した息子と同居しています。患者は、膀胱癌に対して膀胱全摘術と人工膀胱造設術を受けました。ストーマ周囲皮膚合併症が生じる前は、装着期間の長いプレカットタイプの二品系装具を、2～3日の交換間隔で3年間使用し続けていました。

問題

患者はストーマケアナースに連絡し、使用中の二品系装具が皮膚に貼り付かなくなり、ストーマ周囲皮膚が痛く、湿って痒くなっていると訴えました(写真1)。皮膚保護剤が皮膚に貼り付かないので漏れが生じ、それがさらに皮膚症状を悪化させていました。装着期間はずか数時間と大幅に短くなっていました。

まず、皮膚のスワブ検体を採取しました。その検査結果では結論に至りませんでした。患者は全身性エリテマトーデス(SLE)を有し、SLEの増悪による腎障害も生じていたことから、皮膚症状はSLEの症状(皮膚エリテマトーデス(CLE))である可能性もあると考えられました。

SLE患者の中には、急性皮膚ループスという、ある種の皮膚疾患が生じる患者もいます。最も典型的な形態としては顔面の「蝶形紅斑」(皮膚が部分的に赤く平らになる)がみられますが、この皮膚合併症は身体の他の部位に現れることもあります。皮疹は通常、瘢痕を生じませんが、皮膚の色調変化が起こることがあります⁴。

ケアの実際

ストーマ周囲皮膚に異なる種類の皮膚保護剤を試しましたが結果は思わしくなく、セラプラスの二品系平面型装具「ニューイメージ セラプラス(フリーカット)」を使用することになりました。

裏面に続く



写真1 ストーマ周囲皮膚が湿り、発赤を呈する領域があります。患者はかゆみと痛みを訴えました。



写真2 1週間後、ストーマ周囲皮膚に改善がみられます。



写真3 セラプラス皮膚保護剤を3週間使用したところ、ストーマ周囲皮膚に継続的な改善がみられます。

症例報告5

結果

1週間後、ストーマ周囲皮膚に改善がみられました。ストーマ周囲皮膚は乾いてきており、患者はかゆみと痛みが軽減したと報告しました(写真2)。3週間後、ストーマ周囲皮膚に継続的な改善がみられました。この時点では、患者はかゆみも痛みも訴えなくなっていました(写真3)。

結論

この患者に対する全体的なケアプランの一環としてセラプラス皮膚保護剤を使用したことにより、良好な結果が得られました。患者は、装具の密着性と装着期間の延長により自信と安心感をえました。ストーマ周囲皮膚は正常な状態に戻り、疼痛およびかゆみの症状はなくなりました。

ストーマ保有者の多くは、ストーマ周囲皮膚に問題が生じて、ストーマを造設したら、仕方のないこととしてそれらの問題を受けいれています⁵。幸い、この患者は支援を求め、ストーマ周囲皮膚は目に見えて改善しました。皮膚刺激を軽減する手段として、ストーマ周囲の十分な密着を達成し、漏れを防止しても、ストーマ周囲皮膚を健康に保つには十分でないこともあります。皮膚保護剤の成分もストーマ周囲皮膚の健康に影響を及ぼします。皮膚保護剤の配合成分と密着性の適切な組み合わせを見つけることは、ストーマ周囲皮膚を健康な状態に維持するために不可欠です。

引用情報:

1. Richbourg L, Thorpe J, Rapp C. *Difficulties experienced by the ostomate after hospital discharge.* J Wound Ostomy Continence Nurs. 2007; 34(1):70.
2. Meisner S, Lehur P-A, Moran B, Martins L, Jemec GBE. *Peristomal Skin Complications Are Common, Expensive, and Difficult to Manage: A Population Based Cost Modeling Study.* PLoS ONE. 2012; 7(5): e37813.
3. "Systemic lupus erythematosus." In *Wikipedia, The Free Encyclopedia*, 14 Aug. 2015, https://en.wikipedia.org/w/index.php?title=Systemic_lupus_erythematosus&oldid=734497167. Accessed 9 July 2016.
4. Sontheimer, Richard D. "How Does Lupus Affect the Skin?" Lupus Foundation of America, Inc., 12 July 2013, <http://www.lupus.org/answers/entry/how-lupus-affects-skin>. Accessed 9 July 2016.
5. Whiteley IA and Sinclair G A *Review of Peristomal Skin Complications Following the Formation of an Ileostomy, Colectomy or Ileal Conduit.* World council of Enterostomal Therapists Journal, 2010; 30(3) p. 23-29.

この症例報告は、特定の患者に「ニューイメージ セラプラス」を使用した場合の一人の看護師の経験を示すものであり、すべての症例に適応できるものではありません。

ご使用前にパッケージに同梱された「製品の使用目的」「禁忌」「警告」「注意事項」、および「使用方法」を必ずお読みください。

Hollister (ホリスター) のロゴ、CeraPlus、および「Healthy skin. Positive Outcomes. (『健康な肌』からより良い毎日を支える。)」はホリスター社の商標です。

その他のすべての商標と著作権はそのそれぞれの所有者に帰属します。

製品の中にはCEマークがついていないものもあります。

© 2019 Hollister Incorporated.



リモイスはアルケア株式会社の技術です。



製造元 Hollister Incorporated

販売元 株式会社ホリスター

0120-032-950